

(別紙4(2))

事業所名: グループホーム サクラ

## 目標達成計画

作成日: 平成 28 年 1 月 20 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 |      |  |   |   |            |
|----------|------|--|---|---|------------|
| 優先順位     | 項目番号 | 現状における問題点、課題   | 目標  | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容  | 目標達成に要する期間 |
| 1        | 35   | 災害時の非常食が少ない。3日分を目安として補充する必要がある。<br>(スポーツドリンク、レトルト食品、缶詰等) | 3日以上になるよう非常食を増やす。<br>食料品の賞味期限把握の為日地区一覧表を再考する。 | ・高齢者が食べやすい保存食の拡充<br>・有事の際のライフラインの切断を考慮し、携帯用コンロ、ボンベの拡充<br>・賞味期限内に入れ替えができるよう備蓄一覧表の再作成 | 6 ヶ月       |
| 2        | 35   | 非常時の入所者の持ち出しカードの文書だけでなく写真を添付し有事の際に第三者にわかるようにする。          | 入所者各居室前の持ち出しカード以外に備蓄品入れにも写真入り緊急カードを設置する。      | ・緊急カードを非常用備蓄品バックに入れる。<br>・カードは1年に1度の更新と新規入所者時に入れ替える。                                | 6 ヶ月       |
| 3        |      |  |   |   | ヶ月         |
| 4        |      |  |   |   | ヶ月         |
| 5        |      |  |   |   | ヶ月         |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。